

講義コード	90DASf0202				
講義名	天文科学考究Ⅱ				
講義開講時期	通年（後期開始） 2nd - 1st				
基準単位数	2				
代表曜日					
代表時限					
研究科等	物理科学研究科				
専攻・プログラム	天文科学専攻				
科目区分	共通				
授業を担当する教員					
担当教員					
<table border="1"> <tr> <td><b>氏名</b></td> </tr> <tr> <td>藤井 友香</td> </tr> <tr> <td>関井 隆</td> </tr> <tr> <td>江澤 元</td> </tr> </table>		<b>氏名</b>	藤井 友香	関井 隆	江澤 元
<b>氏名</b>					
藤井 友香					
関井 隆					
江澤 元					
<b>授業の概要</b>					
天文科学の最新の研究成果や動向を学び議論するとともに、研究の進め方や発表と議論の方法を習得するコロキウム。					
<b>到達目標</b>					
自分の研究進捗や研究分野について、発表したり議論したりできるようになることが目標である。					
<b>成績評価基準</b>					
02:P(合格),F(不合格)の2段階評価					
<b>成績評価方法</b>					
以下の観点で、P(合格)もしくはF(不合格)で判定する。 * 発表資料 (スライド) の完成度 * 発表の内容・質疑応答の仕方 * 質問など、積極的な参加 * 期日を守れているかどうか * 出席率 (6割以上)					
<b>授業計画</b>					
毎回担当者を1-2名定め、担当者は、自分自身の研究の進捗と今後の方針、もしくは研究分野の動向をまとめて20分程度で全員の前で報告する。担当者以外は、担当者に質問やコメントを					

し、理解を深めるとともに活発な議論が行われるよう努める。

\* 担当者は講演資料を前日の正午までに準備し、参加者全員に送ること。

\* 発表資料は必ず英語で用意すること。1年次の初回の発表以外は、英語での発表が強く望まれる。

\* 出張等で欠席・遅刻する場合には、前日までに担当教員宛に必ず連絡を入れること。

### 実施場所

講義室（国立天文台三鷹キャンパス）またはランチの会議室（特段の理由がある場合には担当教員の許可を得て他のサイトからの遠隔参加が可能）。ただし、COVID-19の状況に鑑み、当面はオンラインで実施。

### 使用言語

英語および日本語。ただし、発表資料は英語で用意する。

### 教科書・参考図書

特に指定しない。

### 関連URL

<https://sites.google.com/site/guascolloquium/Home>

### 関連URLの説明

総研大天文学専攻コロキウムのためのウェブサイト